

2020年8月12日

各 位

会 社 名 株式会社 K e y H o l d e r
 代 表 者 名 代表取締役社長 畑 地 茂
 (証券コード番号 4 7 1 2 ・ JASDAQ)
 問い合わせ先 取 締 役 大 出 悠 史
 電 話 番 号 0 3 - 5 8 4 3 - 8 8 8 8

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

本日付け「連結子会社（キーノート株式会社）による株式会社プロスペクトとの株式交換契約の締結及び当該連結子会社の異動に関するお知らせ」のとおり、当社の連結子会社であるキーノート株式会社（以下「キーノート」という。）が全株式を譲渡する株式交換契約を締結したことにより、同社は当社の連結子会社から外れることとなります。これにより、同社が担う不動産事業及び商業施設建築事業に関わる損益につきましては、クロージング予定の2020年12月期第3四半期連結会計期間において、国際財務報告基準（以下「IFRS」という。）第5号「売却目的で保有する非流動資産及び非継続事業」において規定される非継続事業に分類して表示する見込みであり、同社における当期業績の影響額を反映し、通期連結業績予想を修正致しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期 通期連結業績予想の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株 当たり当期利益
前回発表予想（A） （2020年6月30日）	百万円 14,000	百万円 500	百万円 400	円 銭 2.45
今回発表予想（B）	8,000	300	400	(※) 24.50
増減額（B - A）	△6,000	△200	—	—
増減率（%）	△42.9%	△40.0%	—	—
（ご参考）前期実績 2019年12月期	10,391	85	△819	△5.32

※当社は、2020年8月15日付けで普通株式10株につき1株の割合で株式併合を予定しております。2020年12月期の業績予想における1株当たり当期利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。

2. 修正の理由

前述のとおり、キーノートの全株式を譲渡することにより、当社の連結子会社から外れることとなります。同社が担う不動産事業及び商業施設建築事業に関わる損益につきましては、当社グルー

プにおいて任意適用している I F R S では、I F R S 第 5 号「売却目的で保有する非流動資産及び非継続事業」において規定される非継続事業となり、当社が作成する財務諸表において関連項目を別掲表示（又は注記）する必要があります。

これにより、同社で担う不動産事業及び商業施設建築事業は、2020年12月期連結業績（1月から9月まで）及び将来予測（10月から12月まで）において想定される業績見込みから除外されることとなるため、同社の当期業績の影響の範囲を反映し通期連結業績予想を修正致しました。

上記により、売上収益では6,000百万円減収の8,000百万円、営業利益では200百万円減益の300百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、変動はなく400百万円となる予想です。

（注）上記の修正におきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により発表数値と異なる可能性があります。

以上